

瀬戸内タウンミーティング（行幸地区）

平成 23 年 10 月 28 日（金）19 時～21 時
ゆめトピア長船 2 階 リフレッシュスタジオ

参加者：男性 11 人、女性 1 人、計 12 人

行政報告に対する意見と市長の回答

・市長が表面にでてくる機会を増やしてほしい。市長の考えや市の方向性を市民全体にわからせる機会を持ってほしい。広報紙、HP のトップ画面、議会だよりにより市長の顔写真付きで、コメントを載せたらどうか。

（市長）広報紙では行政報告を掲載している。行政としてのお知らせと政治活動との線引きが難しい部分があるが、生の声をもっと市民に伝えるような工夫はしていきたい。

・干田川のポンプ場はどこが管理しているのか。防災無線が聞き取りづらい。

（市長）国の河川事務所の管理。避難情報などは、防災無線、行政委員への電話連絡、広報車、メールマガジンなどでお知らせしている。防災無線の内容が聞き取りづらければ、内容を確認できる電話サービスもある。また NTT ドコモのエリアメールサービスも開始する。防災無線の増設は財政的に難しい。防災無線はサイレンとして及び何か放送しているという信号として受け取ってもらい、詳細は他の方法で補完することを考えている。Facebook も取り組む余地がある。

・八日市の下水道整備の予定は。

（市長）下水道については、計画を見直した。合併浄化槽を進めている。埋設場所が無い場合の、共同槽については担当課で検討中。八日市については 5 年後の予定に入っておらず、今は何とも言えない。

・八日市の備前大橋付近の 2 号線が S 字にカーブしたところの 7 , 8 軒で水がたまることがある。抜いてもらったが、まだたまっている。解決できないか。

（市長）担当課で検討する。

・福岡地区でも高齢者世帯が増え、ゴミ出し、買い物不自由になってきている。行政委員として、どこまで個人のプライベートな部分に踏み込んでいいのか迷いもある。市はどのように考えているか。移動スーパーなどはどうか。

牛窓地区ではデマンド交通を導入すると聞くが。

(市長) 基本的には地域において、つながりやつきあいなどを密にし、プライバシーの垣根を低くすることで、取り組んでもらいたいと考える。市では、他地区の取り組み事例などの紹介などの情報提供をしていきたい。安心カプセルを配布したり、防災で地域のつながりを作る取り組みを進めているところもある。移動スーパーについては、既存の民間事業者に地区の状況などの情報を提供することが考えられる。デマンド交通については、牛窓地区は過疎地域に指定されており、赤字補填に過疎債での充当が見込めることもあり、試験的に進めて行く。

・情報伝達のインフラが不足している。真庭市は市政、行事、運動会などをテレビ放送している。瀬戸内市でも検討してどうか。

(市長) 情報通信インフラ整備については、民間事業者へ要望する形で進めてきた。IT 技術は日進月歩で、やり替えにも費用がかかるので市では直接取り組んでいない。民間が費用対効果で取り組めない部分には補助をする。市内にインフラが整ったら、テレビ放送も考えられるが、多額の費用がかかるので、今は踏み切れていない。

・市役所職員の電話対応が悪い。こちらが名乗っても、職員は名乗らない。聞いた話では責任を取りたくないから。上から目線を感じることもある。実際に会って話をする場合には、対応は悪くない。

(市長) 職員向けの電話対応マニュアルを作った。徹底できていない部分がある。私からも指導する。

・市役所職員は市民からの問い合わせに答えを返してほしい。できないことは、こういう理由でできないと言う回答で良い。検討しますというなら、中間報告をするべきだ。行政相談に言っても聞き流されるだけで、とりあってもらえないと感ずることがある。市役所の目線が国や県に向いていて、市民に向いていない。国や県へ要望する際に、もっと市民の意見を使ってもらえば良い。

・市役所職員の対応が遅い。職員の現地確認を依頼したが、連絡がなく、再度依頼して結局 10 日ほどかかった。確認済みの書類が届いたのはそれから 2 週間後で、はんこは課長の印鑑が押してあるだけだった。

・市役所職員の対応の良さに感動した。道路の土地の所有者が行方不明で長い間地域の懸案事項になっている箇所があった。下水道の説明会でそのことを職員に少しだけ話した。その職員は話を聞いた後、すぐに調査をして対応に

ついて部署内で協議し、市として対応してくれることになった。
(市長) 対応が遅いという話については、その場で処理にどれぐらいの時間を要するのか伝えることが必要だったのかもしれない。反省すべき点は謙虚に受け止め、職員レベルの底上げを図っていきたい。

- ・新規転入者に、ごみだしや防災などの市民が知っておくべきルールをまとめた保存版冊子の配布をしているか。
- (市長) 配布していると思う。確認し問題点があれば改善していきたい。

地域資源と活性化について、意見交換

- ・地域活性化はまつりが重要。市外から人を呼べるような、市を挙げたイベントがあれば、みんな出かけていくと思う。
踊りはどうか。市民全員参加とすれば、連帯感が生まれるのではないか。うらじゃ、高槻市の高槻まつりなどを参考に。